

いーらーにんぐ



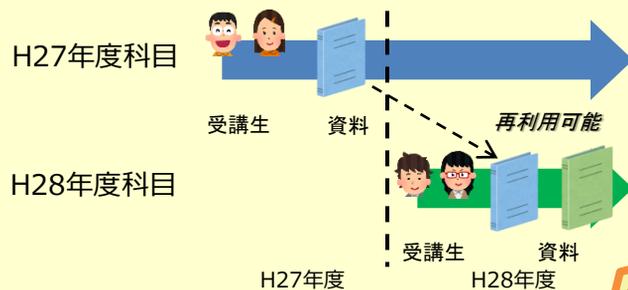
ニュース**

kibacoでは今年度のコースは引き続き残ります

kibacoでは、授業科目のコースを年度ごとに作成します。受講生も、年度ごとにコースへ登録されます。ですので、kibacoを用いる場合も、同じ科目を年度ごとに管理することが可能です。

また、授業年度が終了しても、コースとそのデータはそのまま残ります。今年度のコースからコースのデータを次年度のコースへ取り込むことで、今年度の授業資料などを簡単に再利用できます。詳細は、[授業担当者（教員）向けマニュアル](#)の「他の授業の資料を再利用する」をご覧ください。

この機会にkibacoをぜひ活用ください。



科目等履修生や聴講生、研究生のkibaco利用について

kibacoの利用には、教育研究用情報システムのユーザーID（以下、教育研究用ID）が必要です。

常勤教員や学部生・大学院生には教育研究用IDが自動で発行されますが、科目等履修生や聴講生、研究生は別途申請して教育研究用IDを取得する必要があります。

科目等履修生や聴講生、研究生が参加する科目でkibacoを利用する場合は、該当する受講生へ教育研究用IDを取得するようご案内ください。

教育研究用IDの申請については、以下のサイトもご参照ください。

<http://www.comp.tmu.ac.jp/tmuner/shinsei/>



kibaco シンポジウム / Ja Sakai カンファレンスを開催します

kibaco は運用開始から1年を迎え、多くの先生方に授業でご利用いただくようになりました。

このたび、学術情報基盤センターでは、Ja Sakai コミュニティ（国内Sakaiコミュニティ）、米Aperero財団（Sakai開発プロジェクトを支援する非営利団体）と共に、kibaco シンポジウム / Ja Sakai カンファレンスを開催いたします。シンポジウムでは本学における取り組みを、カンファレンスではkibacoのベースシステム“Sakai”を導入している他大学の活用事例を、それぞれ紹介いたします。

多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

日時： 2016年3月1日(火) 13:30 - 18:00
 会場： 首都大学東京 南大沢キャンパス 国際交流会館 大会議室
 主催： 首都大学東京 学術情報基盤センター, Ja Sakai コミュニティ, Aperero財団
 後援： 大学ICT推進協議会
 参加費： 無料（要事前申込）

参加申込方法や詳細なプログラムにつきましては以下のサイトをご参照ください。

<http://www.comp.tmu.ac.jp/e-learning/news/information/001636.html>